

TS-G-24-0410-01

画面と出力で使用するラベルの確認

画面・一覧・印刷で、日付や名義の意味が変わらないようにする確認項目です。

掲載日	2024.04.10
作成・担当	綴葉システムズ 製品支援担当
文書番号	TS-G-24-0410-01

文書一覧、個別画面、印刷用の帳票で同じ値を表示する場合、項目の意味が分かるラベルを使用してください。横幅を狭くするために日付区分を省略する場合は、見出しや補足欄に区分が残るよう調整します。

一覧の「更新日」が原資料の改訂日を指すのか、目録の参照情報更新日を指すのかは、設定する出力項目によります。別の項目を同じ見出しで出力すると、利用者が本文の更新と受け取る場合があります。

印刷用の表示は、画面上の折り畳みや横スクロールと異なる順序になることがあります。管理情報、本文、表注、参照先がどの順で出力されるかを、対象の帳票ごとに確認してください。

出力前の確認項目		
表示対象	確認すること	記載例
日付	値の用途が明示されている	原資料作成日／目録登録日
名義	当時の名義と現作業者が区分されている	原資料記載の作成者／登録担当
版	対象となる文書の版が分かる	公開用抄録 1.0
参照先	本文外の付加情報であることが分かる	参照情報更新日
印刷	表の注記と管理情報が欠落しない	本文と表注を同じ出力へ収録

現在の参照情報

原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日：2026.10.28

日付項目の定義



本資料はフィクション作品の一部です。作品案内：<https://docsys.piveh.com/about-this-site/>